

MASAMI SAITO PIANO RECITAL III

齋藤真美 ピアノリサイタルⅢ

Program

前奏曲集第1巻より 野を渡る風 /ドビュッシー
ファンタジー ニ短調 /モーツァルト
仄見えるあかり /齋藤真美
波のまにまにより 子守歌風の前奏曲 /デュティユー
仮面 /ドビュッシー

鏡より 悲しき鳥たち /ラヴェル
IN A LANDSCAPE /ジョン・ケージ
四つの小曲より 十二の音で /入野義朗
前奏曲集第1巻より 雪の上の足跡 /ドビュッシー
映像第2集より 金色の魚 /ドビュッシー

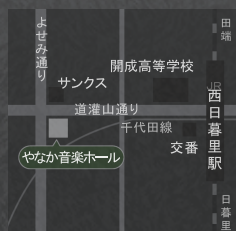
2017年11月5日(日) 14:00 開場 14:30 開演

会場: やなか音楽ホール

(西日暮里駅徒歩4分)

前売り券: 2500円 当日券: 3000円

お問い合わせ(齋藤)
TEL/FAX 048-252-9085
MAIL saitomasami0313@gmail.com
URL <http://saitomasami.com/>



MASAMI SAITO PIANO RECITAL III

「音がにじむ」という言葉は、
あまり聞いたことがありません。
にじむというのは、色や模様の時に用いられ、
音は、にごるという表現をします。
今回のプログラムは、敢えて、
にじむという表現がしっくりくるような曲を選びました。

音のにじみには、鉛筆で描いた線を、
指で擦ってぼかしたような影があり、
その影は残響に通じるものがあります。
この影がないと、肩身が狭いような、
窮屈な気分になるのが不思議です。
音の影を意識しながら演奏していると、
にじんだ輪郭の中に、
案外と強い核を感じて、驚くことがあります。

齋藤 真美 *Saito Masami*

東邦音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。
小川富美子氏に師事。
2006年より2014年まで、JMLセミナー入野義朗音楽研究所「フランス音楽専門講座」にて青柳いづみ氏の指導を受ける。
現在は石橋礼子氏のもとで研鑽を積んでいる。
サロンコンサートやジョイントコンサート、声楽やマンドリン、フルートの伴奏などの演奏活動をすると共に自宅にてピアノレッスンを行う。
2008年、2010年に「フランスの作曲家たち」(企画・出演 高橋 好/齋藤真美)にて演奏する。
ドビュッシーの生誕150年を記念して2012年結成されたDebussy Noteにて演奏する。2013年、2015年にソロリサイタル、2016年にミニコンサートを開催する。

齋藤真美オフィシャルウェブサイト
<http://saitomasami.com/>